実施要領　様式９（第12条関係）

事業所名　　グループホーム妙水苑

作成日：　　平成27年2月10日

２　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	利用者の無断外出時（離設）に備えての対応	離設に備え、近隣の交番等に対して協力の働きかけを行っていく。	近隣にある派出所に、利用者の写真や捜索に必要な個人情報を1冊のファイルにし、緊急時に対応できるようにする。	6か月
2	43	排尿状況の把握の仕方	排尿状況が誰でもわかるように記録をつける。	体調不良時等、医師や看護師に日頃の排泄状況を正確に伝えられるように記録をつける。	1か月
3	35	2階ユニットからの車椅子利用者の避難誘導について、具体的な避難誘導策の検討。	2階ユニットからの車椅子利用者の避難させる方法を明確にし、職員への周知を図る。	2階からの車椅子利用者の具体的避難誘導策を作成する。 ※現在、2階からのスロープを検討中です。	6か月
4	48	利用者家族等アンケート調査結果で、外出の支援について不満足との回答が若干名寄せられた。	利用者が気軽に外出できる機会をつくる。 また、ご家族へ外出の支援等の取り組みを知っていただくことで、満足度の向上を図る。	勤務形態をみながら時間を有効活用し、気軽に利用者の要望に応じて外出できる支援を実施する。 苑内広報紙を定期的に発行し、イベントや苑の取り組みについてご家族へ報告を行う。	6か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。